昭和二十五年（1950）定價一ヶ月五十圓一部賣二圓　磐城毎日新聞　六月三日（土曜日）　第11号　（日刊）

磐城毎日

福島縣平市南町六六（平局區内）
發行所　株式會社磐城毎日新聞社
編集兼發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二〇番

讀愛御
い さ
下

くき喰蟲以外に蔓延

石城地方被害甚大豫想

縣立神谷農事試驗場では縣下最大の二化メイ虫大被害地である石城郡に對して現在迄の發生狀況を調査すると平年の約三倍に近い發生が豫想されるので農家に次の樣な警告を發して驅除對策をうながして居る

此の害虫の發生は一月のすい量及び苗の延び方によつてその發生が豫想されて居た、更に第一期發生と關係ある四月の降すい量により本年の發生豫測を立てゝ見ると二千三百四十二匹となり、これは從來の約倍に增加し現在迄の發生狀況を見ると驚くべき大量のガが發生して居るもので、更にこの害虫による被害を關係の深い第一期發が最盛期は本月十九日頃となるわけで稻苗の成育狀況を見ても苗代期間の溫度は異常な苗の生育促進を見て居り、田植期は平年に較べ五、六日繰上りとなるから以上のことにより今年は發生虫も多く殊に第一ふ化期へ發が數多く其の最盛期は平年並であるが、田植が早まる爲め本虫に依る被害が以外に多く豫想されるもので、特に警戒を要する地域は濱通りの平坦部で苗代の種類では保溫折衷苗ひろが一番被害を蒙ることにならう、防除法としては既設誘燈の活用で青色螢光が最もよく燈が無い町村では普通電燈を屋外に出しタライにみづを入れて石油を注入誘殺することと莖の枯れた苗は必ず此の虫が居るから拔取ること

藥品としてはDDT乳劑の千倍液を坪三合の割で第一回は苗代末期（田植直前）第二回は田植一週間後、第三回は田植二週間後に撒布することを勵行しなければならない

選擧投票管理者

平市の明四日參議院議員選擧に際して投票場別選擧管理者が左の通り決定した

△第一投票場　平市公會堂　管理者阿部治英、代理者山野邊達卓外二十四名

△第二投票場　平第三小學校、管理者長谷川政、代理者岡田千藏外十六名

△第三投票場　平第一小學校、管理者山岸清水、代理者門傳清吾外十六名

△第四投票場　平第二小學校、管理者根本益利、代理者遠藤心光外十六名

△第五投票場　平第四小學校管理者關場和一、代理者鈴木庄之助外九名

△第六投票場　平第五小學校、管理者江尻佳作、代理者佐藤平吉外十名

△第七投票場　平第二中學校、管理者片寄伊之次郎代理者草野多四郎外八名

△第八投票場　平第六小學校、管理者長麟太郎、代理者片寄明男外八名

△投票場設備係　係長渡邊俊治郎外六名

△開票事務分擔　受付係一名、庶務係山野邊達卓外九名

△地方區　開票係長谷川政外十名

△投票計算係　山岸清すい外四名

△全國區開票係　根本益利外二十名

△投ひよう計算係　關場和一外四名

△整理係　渡邊俊治郎外二名　その他五名

官衙學校職員錄（其の十）

石城町村會

事務局

石城町村會長鈴木弟一
副會長　高木武一郎
〃　草野寅伊
事務局長　橋本勳
主事　木村浩溫
書記　建水照子
〃　小幡よし子

平市第一小學校

校長　黑田吉之助
教務主任　風間覺雄
副主任　山田鐵子
學年主任　佐藤トミ
〃　橋本武夫
〃　櫻井榮子
〃　渡邊智子
〃　賀治江
養護教諭　稻本達子
事務　矢野フサ
學校醫　高久和孝
〃　鈴木和美
〃　泉アイ子
〃　平島トシ
〃　伊關冷子
〃　渡邊仁子
〃　佐々木三雄
〃　金成孝一
〃　金澤邦麿
〃　馬上文子
〃　河原和子
〃　坂本篤子
〃　吉田昭子
〃　安田正吉
〃　川口初子
〃　佐藤右京
〃　酒井武夫
〃　荒井榮子
〃　三瓶彌生
〃　山森正弘
〃　橋本光技
〃　増子和正
學年主任
〃　齒科醫　神谷辰夫
〃　休職　草野利雄
〃　關傅介
〃　山田節子
〃　菅野登志子
〃　平形光子
〃　大竹秀雄
〃　磐崎村巡査　角田秀雄
〃　駐在所巡査　池下廣
〃　好間村古河駐在所　田崎源三
〃　司法內勤　鈴木德一
〃　赤井駐在所　橋本忠男
〃　警羅交通係　佐藤周太郎
〃　防犯統計係　澤杉正
〃　捜査係　大武
〃　引地正喜
〃　伊藤益雄
〃　小林茂勝
〃　田中豊治
〃　小林光男
〃　田倉伊佐美
〃　大和田篤三
〃　日出男
〃　菅野昭夫
〃　中野茂
〃　橋本利夫
〃　青木勝榮
〃　高久村〃　連川顯男
〃　大磐崎村小野田坂本一
〃　夏井村〃　樋口貞之
〃　永戸村〃　上遠野一美
〃　上小川村〃　清水隆雄
〃　佐々木忠夫
〃　大竹武
〃　西村俊男
〃　吉田亘
〃　稻田香
〃　熊谷宗
〃　赤津力雄
〃　小松正喜
〃　菊地シゲ子
〃　植田當
〃　本良吉
〃　高木登治
〃　藤田幸雄
〃　鴨志田信之
〃　志賀繁子
〃　菅野亀之助
〃　永山透
〃　片寄喜正
〃　間德子
〃　野木タマ子
〃　館川今四朝郎
〃　川前村〃

平地區警察署

署長警視　橋本岩夫
次席警部　柴田義房
防犯統計係長警部補　國分彌次郎
警備係長警部補　羽田武男
警羅交通係長　渡邊德吉
捜査係長　大野村駐在所　赤井村高萩派出所　小林茂勝
〃　田倉豐治
〃　小林光男
〃　草野村〃
〃　豐間町〃
〃　澤渡村〃
〃　大和田篤三
〃　日出男
〃　菅野昭夫
〃　中野茂
〃　橋本利夫
〃　青木勝榮
〃　高久村〃
〃　連川顯男
〃　大磐崎村巡査　角田秀雄
〃　駐在所巡査　池下廣
〃　好間村古河駐在所　田崎源三
〃　司法內勤　鈴木德一
〃　赤井駐在所　橋本忠男
〃　警羅交通係　佐藤周太郎
〃　防犯統計係　澤杉正
〃　捜査係　大武
〃　引地正喜
〃　伊藤益雄
〃　小林茂勝
〃　田中豐治
〃　小林光男
〃　田倉伊佐美
〃　大和田篤三
〃　日出男
〃　菅野昭夫
〃　中野茂
〃　橋本利夫
〃　青木勝榮
〃　高久村〃
〃　連川顯男
〃　大磐崎村小野田坂本一
〃　夏井村〃　樋口貞之
〃　永戸村〃　上遠野一美
〃　上小川村〃　清水隆雄
〃　佐々木忠夫
〃　大竹武
〃　西村俊男
〃　吉田亘
〃　稻田香
〃　熊谷宗
〃　赤津力雄
〃　小松正喜
〃　菊地シゲ子
〃　植田當
〃　本良吉
〃　高木登治
〃　藤田幸雄
〃　鴨志田信之
〃　志賀繁子
〃　菅野亀之助
〃　永山透
〃　片寄喜正
〃　間德子
〃　野木タマ子
通信書記

社說

海水浴場に就て（一）

アユは解禁になるし海では潮干狩にも絶好の季節となつて來た、人の心は山野から河や海への行樂に心を引かれる頃となつた譯だ、梅雨あけと共に海水浴客を招くため地元觀光協會や接客業者がそれぞれの準備に取りかゝつてゐる

縣下でも磐城七濱は永い間の宣傳と地形交通機關の好條件に惠れてゐるので相當の浴客を誘致する可能性がある、海水浴場として廣くてゐる、毎年客に不便を與ゐるので、地元の客のみで知られてゐるのに勿來、小名濱、豐間、沼之內、四ツ倉、久之濱を持つてゐる、そして何れも特異性に富んでいて客が手近に安價な足代でこれ等の濱を行樂出來ることは得難いもので吾々郷土人が天からさづけられた幸と云つてよい

毎年平、久之濱間は海水浴客の爲めに臨時列車が增發されてゐるし、水戸管理部や平驛では今年から平、小名濱間に河童を運ぶ列車のい好條件が備つてゐるし、本年は食糧事情も好轉して交通の点に於ては申分のない

云うまでもない

下列車の便利なことは今更運んでくれるし、勿來は上豐間、沼之內の海水浴客をゆけばよい、例え落ちこぼれは少くとも素朴で健全な河童の体位鍛練場としても

親しまれてゐる風光絶佳の

郷土人が天からさづけられた幸と云つてよい

毎年平、久之濱間は海水浴客の爲めに臨時列車が增發されてゐるし、水戸管理部

電信電話の理解に展覽會
平局實務振りを開放

平市電氣通信管理所及び電話電信局主催の電氣通信省開設一週年記念の行事は一日より同きよく階上の施設をそのまゝ開放して大展覽會に取り入れてゐる、電信電話事業にたいする市民のよき理解と協力をもとめ事業の急速發展によるサービスの向上を目指し部内外に呼びかけたもので、施設をそのまゝ現業員が眞劍に事務と取組んでゐるところを一般に開幕したところに觀覽の價値と意義があるもので有料入場の場合とは違つてゐる、第一會場に當られてゐる電報室に入つた瞬間精密な機械と取り組んで吾々の意志を神經の如く敏感に有線に託して受信され亦送信されてゐる光景をまの當り見て嚴肅な感に打たれるであらうし、人間が機械を使役してゐるのか機械が人を使役してゐるのではないかと思はれる、化學の粹をあつめた高速度印刷電信機（一万五千の部分品で組立てられてゐる）の説明を聞えて電報室が目と手の仕事であれば今度は電話交換室は聲と耳の會場だ、三十名の交換姫が加入者の聲と耳のつながりの役に平均三十五分の時間がかゝります、それを電話でやりこれまだ忙がしい勤務振りまで案内係も亦專門家の現業員が直接あたつてゐるので親切叮寧をつくしてゐる、一般觀覽者はあまりなかつたが、各學校生徒の入有意義の裡に好評を博してゐる、此の機會に多數の參觀をすゝめることにしたい

電話加入の皆様へ
電報利用法に就て

お宅から市内の局に電報をお出しになるとその電報は全部當平電報局に送られます、市内の局と平電報局との間で送つたり受けたり待合せたりに要する時間は約十一分かゝります、その外にお宅から局まで行く時間が加わるのです

それを宅の電話で三〇〇番をお呼びになつて送られると局へ持つて行く時間と局から局へ送られる時間が不要ですからその時間だけ電報は早く行きます、この制度を「發信記送」といゝます。

この制度を利用されるときは、電報局の記送係（三〇〇番）をおよび下さい、此の制度では歐文電報と返信料前納證書を「證書を局で保管してある場合は差しつかえありません）による賴信はできません

御利用の際は電報料金の外これらの電報料に一括して翌月電話料と一緒にお通知しますからその納期までに納付願います

記送なさる際はなるべく通話表によられますようお願いします

商店や官廳、銀行、會社、旅館等で澤山電報を御利用なさる所では「電線記送取扱請求書」を提出の上御利用なさる方が何かと便利です、このように多〇番）をおよび下さい、此數扱われる所で右の取扱請求書をお出しにならないと通報していただきお互の便

皇太后陛下
召思勵奬の蠶糸
蠶視御市山郡

皇太后陛下には大日本蠶絲會總裁の資格を以て、來る九日蠶絲奬勵の御思召を以て本縣の蠶絲業をしたしく視察遊ばされるもので郡山市片倉工業株式會社郡山製絲工場を始め各方面に亘つて御視察する豫定、大竹福島縣知事を始め目下奉迎準備中であり各養蠶代表者は當日縣民多數と共に奉迎申上げる事になつた

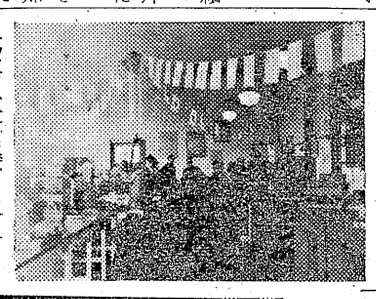
青少年の補導會
夏井村に結成さる

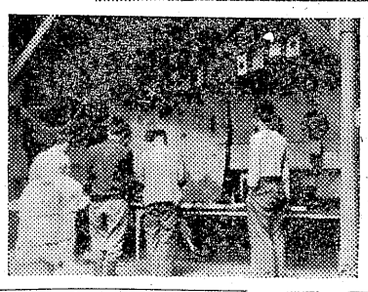
夏井村では青少年の補導並びに不良化犯罪防止を目的として夏井村青少年補導會を結成した、役員は

△會長阿部孝順（民生委員）△副會長若松ツヤ（婦人會長）△同鵜沼範明（青年團長）△書記鈴木一（社會主任）の諸氏で左の事業を行ふ

一、青少年の防犯補導並びに施設の研究
一、青少年保護善導思想の普及宣傳
一、青少年の不良化、犯罪の防止並びに其の對策
一、青少年補導に關する功勞者の表彰
一、せい少年の動向に關する調査
一、警察のせい少年防犯事務に關する後援助成
一、優良せい少年の表彰

等本會の活動は村民から大いに期待されて居る


寫眞上受信機と取組んでゐる電報室


下 解説する係員と新式電信機

製鹽業は
業態沈滯

終戰直後濱通りに二千數百軒も簇出した製鹽業者も統制やら輸入の好轉、勞力不足、燃

棄權しないで
良き人を選べ

婦人學級開校

昨二日赤井第二小學校で青

空と海と方角

大鳥旅行吟
磐高　飯武三

大洋に淡路の船が葉とふりぬ
朝もやに丸餌に似た島が見え
五月雨や椿もあわびも忘れたり
五月雨や椿の小經が川となり
大島や火口も富士も霧の中
大島や八合目にはもやがあり
大島や島娘のをどりに霧がはれ
五月雨や爆火の穴もぬれている
五月やあんこの島が遠くなり

伊豆を歸る

海原に伊豆がかすんで五月雨
五月雨や伊豆の青葉が浪のゆう「モツトー」で努力して料高などの悪條件が重つてゐるのみである、現在福島縣自然陶汰され現在專業製鹽家としては公認會社六、個人自給製鹽家十四人を數へるだけであるがこれもコスト高のために殆どが休業狀態にあり、自給製鹽家十名の食鹽に再生縣内の小賣店からなる製鹽組合だけが細々に賣さばいているが、この事業の經營を繼續してゐる量で大体需要は滿しているのみで消費される鹽は輸入鹽が主で原鹽のまま一旦貯藏した後鐵道輸送で中村町相馬鹽業株式會社に運ばれそこで備荒鹽を熔解して純白に再生縣内の小賣店へ送られますからその分だけ早く通報の内容をお知らせすることができるためです

この制度を「着信託送」といゝます、着信託送は料金がかゝりません、當きよくでは間違のない電報を迅くとお願します

今年の梅雨期
晴天型豪雨がある

仙台管區氣象台では東北地方向ふ二ケ月間の氣象調査を次の様に發表した、六月の氣溫は前半に於て多少低溫で後半からは高溫になる見込なので月平均では平年並乃至は稍高溫の程度七月の氣溫は平年より稍高溫で中旬頃から本格的の夏型となる見込、六月の降水量は大体に於て平年並で今年の梅雨期は長雨よりも一時的な大雨が多く初旬は一般に田植なので部分的なない害が豫想されるから警戒すること、尚七月は晴天が續き降すい量は平年より少なくなる模様

年學級の開校式が行はれた

青年學級の開校町村は好間川前、小川、赤井四校、今度は第五回である、又本年中に開校を申請してゐるものは外に十八校あり、本月は赤井第二小學校で婦人學級も開校する婦人學級は始めてである

店頭武者人形
賣り行き不振

舊暦の五月節句を控えて市内數ケ所の店頭に陳列してある武者人形、鯉のぼり、籠玉、矢車などさつぱり買手が寄りつかず、毎日欠伸をしてゐる狀態で、埃をかぶつて鎭座してゐる、値段は昨年の三割から五割安、在庫も豊富、武者人形が最高二万五千万円上等なものが千円台とあつては手が出まい生活に追はれてゐる一般大衆から喜ばれるものは何といつても安値で威勢の良い紙製の鯉のぼりで斷然トップを切つてゐる、一万円で背廣の三ツそろひが出來、七百円位で浴衣地一反の買える此の頃では武者人形一個二万円はまだまだ高い値段である、これでは子供時だいの古い武者人形を並べて滿足したくなるだらう、を客筋は農家が多く商店は今の所割合靜觀の狀態にあるが節句二週間前頃からの賣込戰に相當期待をけてゐる

戸部礦落盤　一日午後二時頃内郷町大字白水戸部炭礦で落盤あり作業中の後山直江一男（三八）さん全治三ケ月先山大塚伊一（三八）さんは全治二週間のそれぞれ重傷を負つた

魚菜相場
—二日現在—

【青果市場】（單位貫）

さやえんどう	九〇—八〇円
キャベツ	十一—八円
八〇—七〇円	
トマト	六〇円
玉ねぎ	六〇—四五円
ばれいしょ	三〇円
そらまめ	
みようが（一バ）	五—四円
にんにく（一バ）	四円
一七〇—一五〇円	
たくわん一五〇—一二五円	
京菜（一バ）	三—二円
櫻桃	三〇〇—二七〇円
かぶ	六—五円
大根（一バ）	六—八円

雨天のため集荷なく全体として高價

（魚市場）（單位貫）

ブリ	二五〇円
ヒラメ	二五〇円
アカジ	一三〇円
カナガシラ	一五〇—一四〇円
イカ	二〇〇円
タコ	五〇—四〇円
サバ	一〇〇円
ミガキニシン	三二〇—三〇〇円
マコシラメ	一八〇—
	一五〇円
ドンコウ	五〇—四〇円
アンコウ	三五—三〇円

雨天のため人氣なし

新設電話開通
一二一〇番
磐城毎日新聞社

河北啓二著
題字 尾崎行雄先生
序文 大野伴睦先生
四六版五〇頁
定價 三〇圓
青年男女諸君に訴ふ
本書は、著者の年來の抱負と經倫を大擔卒直に叫んで、終戰日本青少年に其の反省を促した快著である、國民生活の困窮は實に政治の貧困に基因し、官僚の横暴とイデオロギーは日本民族を危機に導くものである、斯る社會惡を除去する事に依つて、初めて日本再建は可能である、見よ！著者のげんげん火を吐く熱烈な氣慨を！……
發行所 東京都文京區丸山町二一 社會教化中央會

五月人形
東京・亀戸製造元
本間商店直賣
市價の三割安い
◉卸は御相談に應じます
平市白銀町（驛前）
上原玩具店

【創業五十年】
打返綿集配人募集
わたと福田屋製綿工場 平第三學校前
ふとん 福田屋綿店 平市五丁目

東京都日本橋局區内本町二ノ九
株式會社 日本甲子會
東京事務所
電話日本橋（24）五〇八番
振替貯金東京三四四五番
當座三和銀行室町支店

健康保險指定診療所
鈴木耳鼻咽喉科醫院
平市田町
電話六一三番